

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書

様式 10

都道府県知事 殿

病院名	北播磨総合医療センター
開設者	企業長 仲田 一彦

医師法第 16 条の 2 第 1 項に規定する臨床研修に関する省令（平成 14 年厚生労働省令第 158 号）第 12 条に基づき年次報告書を提出いたします。

また、併せて、同省令第 9 条に基づき、1. 研修プログラムの変更、2. 研修プログラムの新設を届け出ます。（研修プログラムを変更する場合には「1. 研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「2. 研修プログラムの新設」に○をつけてください。）

<input checked="" type="radio"/> 1. 基幹型臨床研修病院	<input type="radio"/> 2. 協力型臨床研修病院
（報告又は届出を行う臨床研修病院の型の番号に○をつけてください。）	

- ・項目番号 1 から 27 までについては、年次報告において記入してください。
- ・研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号 28 から 39 までについても記入してください。

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 1 －

病院施設番号：		31002		臨床研修病院の名称：		北播磨総合医療センター	
						記入日：西暦 2023 年 4 月 1 日	
病院施設番号  (基幹型、協力型記入)  既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。		31002		臨床研修病院群の名称  (基幹型、協力型記入)  既に臨床研修病院群番号を有している臨床研修病院群については、番号も記入してください。		名称 北播磨総合医療センター群  番号 310024	
作成責任者の氏名及び連絡先  (基幹型、協力型記入)  本報告書の問合せに対して回答できる作成責任者について記入してください。		フリガナ ツネミ アキヨ		氏名 (姓) (名)		役職	
		常深 曜代				(内線 3874 ) (直通電話 0794-88-8800 ) e-mail : drshien@kitahari-mc.jp ) (携帯電話のメールアドレスは不可とします。)	
1. 病院の名称  (基幹型、協力型記入)		フリガナ キタハリマソウゴウイリョウセンター 北播磨総合医療センター					
2. 病院の所在地及び二次医療圏の名称  (基幹型・協力型記入)		〒 675-1392 小野市市場町926-250 電話： 0794-88-8800 F A X： 0794-62-9931 二次医療圏の名称： 北播磨					
3. 病院の開設者の氏名 (法人の名称)  (基幹型・協力型記入)		フリガナ キタハリマソウゴウイリョウセンター キギョウダン キギョウチョウ ナカ ハシロ 北播磨総合医療センター企業団 企業長 仲田 一彦					
4. 病院の開設者の住所 (法人の主たる事務所の所在地)  (基幹型・協力型記入)		〒 675-1392 小野市市場町926-250 電話： 0794-88-8800 F A X： 0794-62-9931					
5. 病院の管理者の氏名  (基幹型・協力型記入)		フリガナ ニシムラ ヨシヒロ		姓 名		西村 善博	
6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数  (基幹型記入)		* 別紙1に記入 研修管理委員会のすべての構成員(協力型臨床研修病院及び臨床研修協力施設に所属する者を含む。)について記入してください。					
7. 病院群の構成等  (基幹型記入)		* 別表に記入 病院群を構成するすべての臨床研修病院、臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について記入してください。					
8. 病院のホームページアドレス  (基幹型・協力型記入)		<a href="http://www.kitahari-mc.jp/">http://www.kitahari-mc.jp/</a>					

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 2 －

病院施設番号：

31002

臨床研修病院の名称： 北播磨総合医療センター

		※			
9. 医師（研修医を含む。）の員数  <div>（基幹型・協力型記入）</div>			常勤：174名、非常勤（常勤換算）：2名 計（常勤換算）：176名、医療法による医師の標準員数：45名 * 研修医の氏名等について様式3に記入		
10. 救急医療の提供の実績  <div>（基幹型・協力型記入）</div>	救急病院認定の告示		告示年月日：2014年3月7日、告示番号：第179号		
	医療計画上の位置付け		2. 第二次救急医療機関		
	救急専用診療（処置）室の有無		1. 有（127.44）㎡		
	救急医療の実績		前年度の件数：9,800件（うち診療時間外：6,519件） 1日平均件数：27件（うち診療時間外：18件） 救急車取扱件数：4,617件（うち診療時間外：2,837件）		
		診療時間外の勤務体制		医師：5名、看護師及び准看護師：3名	
		指導を行う者の氏名等		* 別紙4に記入	
	救急医療を提供している診療科		内科系（1. 有）外科系（1. 有）小児科（1. 有） その他（）		
11. 医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。）  <div>（基幹型・協力型記入）</div>			1. 一般：450床、2. 精神：床、3. 感染症：床 4. 結核：床、5. 療養：床		
12. 診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数  <div>（基幹型・協力型記入）</div>			* 別紙2に記入		
13. 病床の種別ごとの平均在院日数（小数第二位四捨五入）  <div>（基幹型・協力型記入）</div>			1. 一般：11.6日、2. 精神：日、3. 感染症：日 4. 結核：日、5. 療養：日		
14. 前年度の分娩件数  <div>（基幹型・協力型記入）</div>			正常分娩件数：125件、異常分娩件数：51件		
15. 臨床病理検討会（CPC）の実施状況  <div>（基幹型・協力型記入）</div>	開催回数		前年度実績：9回、今年度見込：10回		
	指導を行う病理医の氏名等		* 別紙4に記入		
	剖検数		前年度実績：7件、今年度見込：10件		
	剖検を行う場所		当該医療機関の剖検室	1. 有 大学又は病院名（） 無を選択した場合には、剖検を実施している大学又は病院を記入してください。	
16. 研修医のための宿舎及び研修医室の有無  <div>（基幹型・協力型記入）</div>	研修医の宿舎		0. 1. 有（単身用：62戸、世帯用：戸） 0. 無（住宅手当：円） 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。		
	研修医室		0. 無（室） 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。		
17. 図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境及び医学教育用機材の整備状況  <div>（基幹型・協力型記入）</div>	図書室の広さ		（48.79）㎡		
	医学図書数		国内図書：4,336冊、国外図書：1,027冊		
	医学雑誌数		国内雑誌：92種類、国外雑誌：37種類		
	図書室の利用可能時間		0：00～24：00 24時間表記		
	文献データベース等の利用環境		Medline等の文献データベース（1. 有）、教育用コンテンツ（0. 無） その他（） 利用可能時間 0：00～24：00 24時間表記		
	医学教育用機材の整備状況		医学教育用シミュレーター（1. 有） その他（）		

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－３－

病院施設番号：

31002

臨床研修病院の名称：

北播磨総合医療センター

18. 病歴管理体制 <div>(基幹型・協力型記入)</div>	病歴管理の責任者の氏名及び役職		<div>フリガナ      オオエ</div> <div>氏名（姓）    大江                                  （名）    雅弘</div> <div>役職                 参事兼情報課長</div>			
	診療に関する諸記録の管理方法		1. 中央管理 その他（具体的に： _____ ）			
	診療録の保存期間		（    5    ）年間保存			
	診療録の保存方法		2. 電子媒体 その他（具体的に： _____ ）			
19. 医療安全管理体制 <div>(基幹型・協力型記入)</div>	安全管理者の配置状況		1. 有    （    _____    名） <div>有を選択した場合には、安全管理者の人数を記入してください。</div>			
	安全管理部門の設置状況		職員：専任（    1    ）名、兼任    （    12    ）名  主な活動内容：例）「院内において発生した医療事故又は発生する危険があった医療事故についての情報の収集」「医療事故の防止のための研修及び教育」等  (1) インシデント報告集計・分析・改善策立案    (2) 医療安全管理委員会の庶務 (3) 医療安全に関するマニュアル作成 (4) 医療安全に関する教育・研修 (5) 医療事故発生時の対応確認・指示			
		患者からの相談に適切に応じる体制の確保状況		患者相談窓口の責任者の氏名等： <div>フリガナ      スギモト                                  カズタカ</div> <div>氏名（姓）    杉本                                  （名）    和隆</div> <div>役職                 医事管理課長</div> <div>対応時間    8    :    30    ~    17    :    00       24時間表記</div> <div>患者相談窓口に係る規約の有無：    1. 有</div>		
	医療に係る安全管理のための指針の整備状況		1. 有  指針の主な内容：    (1) 医療安全管理のための基本的な考え方    (2) 医療事故・インシデント報告システムの確立    (3) 重大医療事故発生時の対応・報告体制    (4) 医療事故の公表基準			
	医療に係る安全管理委員会の開催状況		年    （    12    ）回  活動の主な内容：    (1) インシデント事例収集と分析による具体的対策の検討    (2) 医療安全管理マニュアルの追加・見直しとその説明    (3) 院内パトリールの報告と問題に対する対策の検討			
	医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況		年    （    18    ）回  研修の主な内容：    (1) 輸液・シリンジポンプ取扱い    (2) 人工呼吸器設定・管理    (3) 除細動・AED取扱い    (4) 輸血療法    (5) 眠剤・鎮静剤    (6) 臨床倫理（終末期意思決定支援）			
	医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策		医療機関内における事故報告等の整備：    1. 有  その他の改善のための方策の主な内容：    (1) 医療安全マニュアル・手順の整備    (2) 院内インフラネット（掲示板）での全体周知    (3) M&Mカンファレンス    (4) 職員研修    (5) 診療材料の変更    (6) 電子カルテ入力方法の変更			
20. 前年度に臨床研修を修了又は中断した研修医の数 <div>(基幹型・協力型記入)</div>			修了：    11    名 中断：    _____    名			
21. 現に受け入れている研修医の数 <div>(基幹型・協力型記入)</div>			<div></div> <div>1年</div> <div>2年</div>	<div>前々年度</div> <div>11名</div> <div>11名</div>	<div>前年度</div> <div>11名</div> <div>11名</div>	<div>当該年度</div> <div>12名</div> <div>11名</div>
22. 受入可能定員 <div>(基幹型・協力型記入)</div>	許可病床数（歯科の病床数を除く。）から算出		許可病床数    （    450    ）    床 ÷ １０＝    （    45    ）名			
	患者数から算出		年間入院患者数    （    11,424    ）    人 ÷ １００＝    （    114    ）名			
23. 当該病院からの医師派遣実績  ※募集定員を変更する場合は、別紙５も提出すること。			○ 派遣実績                                  募集定員加算 <div>_____ 名                                  →                                  _____ 名</div> ※ 募集定員加算の人数は、報告・届出年度の翌年度の募集定員を算出する際に用いる医師派遣等の加算人数を記入すること。（記入要領25を参照） ○地域医療対策協議会等の意向の把握                                  （    有    ・    無    ） ※ 該当する方を○で囲むこと。			

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 4 －

病院施設番号：31002		臨床研修病院の名称：北播磨総合医療センター	
項目27までについては、報告時に必ず記入してください。		※	
2 4. 精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況  (基幹型・協力型記入)  精神科の研修を行う臨床研修病院については記入してください。		1. 精神保健福祉士：0名（常勤：名、非常勤：名） 2. 作業療法士：0名（常勤：名、非常勤：名） 3. 臨床心理技術者：0名（常勤：名、非常勤：名） 9. その他の精神科技術職員：0名（常勤：名、非常勤：名）	
2 5. 第三者評価の受審状況  (基幹型記入)		0. 無（評価実施機関名：（年月日） 有を選択した場合には、評価実施機関名及び直近の受審日を記入してください。	
2 6. 前年度に育児休業を取得した研修医の数  (基幹型・協力型記入)		女性 1 年次研修医（）名 2 年次研修医（）名 男性 1 年次研修医（）名 2 年次研修医（）名	
2 7. 研修医の妊娠・出産・育児に関する施設及び取組に関する事項  (基幹型・協力型記入)	院内保育所	院内保育所の有無（1. 有） 有を選択した場合、開所時間を記入してください（0 時 00 分 ～ 24 時 00 分） 病児保育（1. 有） 夜間保育（1. 有）	
	保育補助	上記保育所は研修医の子どもに使用可能か（1. 可） ベビーシッター・一時保育等利用時の補助（0. 無） その他の補助（具体的に：）	
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所	休憩場所（1. 有） 授乳スペース（0. 無）	
	その他育児関連施設・取組があれば記入（院外との連携した取組もあれば記入）	（）	
	研修医のライフイベントの相談窓口	1. 有 窓口の名称がある場合記入（臨床研修センター） 窓口の専任担当 0. 無（）名	
	各種ハラスメントの相談窓口	窓口の名称を記入（経営管理課 人事係） 窓口の専任担当 0. 無（）名	
	※ここからは研修プログラムごとに記入してください。研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。		
2 8. 研修プログラムの名称  (基幹型・協力型記入)  プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。		研修プログラムの名称：北播磨総合医療センター臨床研修プログラム  プログラム番号：310024	
2 9. 研修医の募集定員  (基幹型記入)		1 年次：12 名、2 年次：12 名	



年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 5 －

病院施設番号：31002

臨床研修病院の名称：〓播磨総合医療センター

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

3 0. 研修医の募集及び採用の方法  (基幹型記入)	研修プログラムに関する問い合わせ先	フリガナ ツネミ アキヨ 氏名(姓) 常深 (名) 曜代 所属 経営管理課 役職  電話：0794-88-8800 FAX：0794-62-9931 e-mail： drshien@kitahari-mc.jp URL： http://www.kitahari-mc.jp/
	資料請求先	住所 〒675-1392 小野市市場町926-250 担当部門 担当者氏名 フリガナ 姓 常深 名 曜代 電話：0794-88-8800 FAX：0794-62-9931 e-mail： drshien@kitahari-mc.jp URL： http://www.kitahari-mc.jp/
	募集方法	<input type="radio"/> 1. 公募 <input type="radio"/> 2. その他(具体的に：)
	応募必要書類 (複数選択可)	<input type="radio"/> 1. 履歴書、 <input type="radio"/> 2. 卒業(見込み)証明書、 <input type="radio"/> 3. 成績証明書、 <input type="radio"/> 4. 健康診断書、 <input type="radio"/> 5. その他(具体的に：)
	選考方法 (複数選択可)	<input type="radio"/> 1. 面接 <input type="radio"/> 2. 筆記試験 その他(具体的に：)
	募集及び選考の時期	募集時期：7月1日頃から 選考時期：8月4日頃から
	マッチング利用の有無	
3 1. 研修プログラムの名称及び概要  (基幹型記入)	概要：＊別紙3に記入 (作成年月日：西暦2023年4月1日)	
3 2. プログラム責任者の氏名等(副プログラム責任者が配置されている場合には、その氏名等)  (基幹型記入)  ＊プログラム責任者の履歴を様式2に記入 ＊副プログラム責任者が配置されている場合にあっては、副プログラム責任者の履歴を様式2に記入	(プログラム責任者) フリガナハラケンタ 氏名(姓)原(名)賢太 所属臨床研修センター役職センター長 (副プログラム責任者) 1. 有(2)名	
3 3. 臨床研修指導医(指導医)等の氏名等  (基幹型記入)  すべての臨床研修指導医等(協力型臨床研修病院に所属する臨床研修指導医及び臨床研修協力施設に所属する臨床研修の指導を行う者を含む。)について氏名等を記入してください。	＊別紙4に記入	
3 4. インターネットを用いた評価システム	1. 有( <input type="radio"/> ・EPOC <input type="radio"/> ・その他( ) )	
3 5. 研修開始時期  (基幹型、地域密着型記入)	西暦2023年4月1日	
3 6. 研修医の処遇  (基幹型・協力型記入)	処遇の適用 (基幹型臨床研修病院は、2に〇をつけて、以下の各項目について記入してください。) 1. 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 1を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。 <input type="radio"/> 2. 病院独自の処遇とする。 常勤・非常勤の別 1. 常勤	

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 6 －

病院施設番号： 31002

臨床研修病院の名称： 比播磨総合医療センター

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

[illegible]

※欄は、記入しないこと。

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（令和 4 年度開催回数 2 回）

病院施設番号：31002

臨床研修病院の名称：北播磨総合医療センター

氏名				所属	役職	備考
フリガナ	ハラ ケンタ			北播磨総合医療センター	臨床研修センター長、糖尿病・内分泌内科部長、診療科長	
姓	原	名	賢太			
フリガナ	ヤストモ ヨシロウ			北播磨総合医療センター	副院長・総合内科、老年内科部長・診療科長	
姓	安友	名	佳朗			
フリガナ	カワサキ ケイイチロウ			北播磨総合医療センター	小児科部長・診療科長	
姓	川崎	名	圭一郎			
フリガナ	リ シンシュン			北播磨総合医療センター	救急科部長	
姓	李	名	進舜			
フリガナ	ナカムラ テツ			北播磨総合医療センター	先端医療センター長(低侵襲手術部門)兼がん総合診療センター長・科部長・診療科長	
姓	中村	名	哲			
フリガナ	ガン クニオ			北播磨総合医療センター	副院長、心臓血管外科部長・診療科長	
姓	顔	名	邦男			
フリガナ	ヨシダ アキヒロ			北播磨総合医療センター	副院長兼医療安全管理部長兼先端医療センター長兼(不整脈治療部門)・循環器内科部長・診療科長	
姓	吉田	名	明弘			
フリガナ	タカツキ キヨノブ			北播磨総合医療センター	感染対策部・呼吸器内科部長・診療科長	
姓	高月	名	清宣			
フリガナ	タナカ カズシ			北播磨総合医療センター	先端医療センター長(ロボット手術部門)・泌尿器科部長・診療科長	
姓	田中	名	一志			
フリガナ	オオセ タカユキ			北播磨総合医療センター	消化器内科部長・診療科長	
姓	大瀬	名	貴之			

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「（No. ）」欄にページ数を記入すること。



6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（令和 4 年度開催回数 2 回）

病院施設番号：31002

臨床研修病院の名称：北播磨総合医療センター

氏名				所属	役職	備考
フリガナ	スギモト タケシ			北播磨総合医療センター	血液・腫瘍内科部長・診療科長	
姓	杉本	名	健			
フリガナ	ゴトウ キミヒコ			北播磨総合医療センター	腎臓内科主任医長・診療科長	
姓	後藤	名	公彦			
フリガナ	ハマグチ ヒロトシ			北播磨総合医療センター	脳神経内科部長・診療科長	
姓	濱口	名	浩敏			
フリガナ	ミサキ ケンタ			北播磨総合医療センター	リウマチ・膠原病内科主任医長・診療科長	
姓	三崎	名	健太			
フリガナ	ヤマナ ジュンコ			北播磨総合医療センター	科部長・診療科長	
姓	山名	名	順子			
フリガナ	トミタ マサル			北播磨総合医療センター	放射線診断科部長・診療科長	
姓	富田	名	優			
フリガナ	ニシカワ リョウ			北播磨総合医療センター	主任医長・診療科長	
姓	西川	名	遼			
フリガナ	ホソミ マサシ			北播磨総合医療センター	リハビリテーション科部長・診療科長	
姓	細見	名	雅史			
フリガナ	オカ マサヒロ			北播磨総合医療センター	科部長・診療科長	
姓	岡	名	昌宏			
フリガナ	タナカ ケンイチ			北播磨総合医療センター	先端医療センター長(ロボット手術部門)・泌尿器科部長・診療科長	
姓	田中	名	健一			

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「（No. ）」欄にページ数を記入すること。

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数 ( 令和 4 年度開催回数 2 回)

病院施設番号：31002

臨床研修病院の名称：北播磨総合医療センター

氏名				所属	役職	備考
フリガナ	タカダ マサヒコ			北播磨総合医療センター	呼吸器科科部長・診療科長	
姓	高田	名	昌彦			
フリガナ	イマイズミ ヤスヒコ			北播磨総合医療センター	外科診療部長兼整形外科部長・診療科長	
姓	今泉	名	泰彦			
フリガナ	ミヤケ シゲル			北播磨総合医療センター	脳神経外科部長・診療科長	
姓	三宅	名	茂			
フリガナ	フクダ マサヒデ			北播磨総合医療センター	眼科主任医長・診療科長	
姓	福田	名	昌秀			
フリガナ	ヤマモト カズヒロ			北播磨総合医療センター	耳鼻咽喉・頭頸部外科部長・診療科長	
姓	山本	名	一宏			
フリガナ	ニシイ ヒロシ			北播磨総合医療センター	産婦人科部長・診療科長	
姓	西井	名	弘			
フリガナ	キムラ ケンサク			北播磨総合医療センター	形成外科主任医長・診療科長	
姓	木村	名	健作			
フリガナ	タケシ マサヒロ			北播磨総合医療センター	副院長兼診療支援部長・麻酔科部長・診療科長	
姓	武士	名	昌裕			
フリガナ	ムネザネ タカシ			北播磨総合医療センター	救急科部長・診療科長	
姓	宗實	名	孝			
フリガナ	セキグチ ヤスエ			北播磨総合医療センター	副院長・看護部長	
姓	関口	名	靖枝			

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「（No. ）」欄にページ数を記入すること。

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数 ( 令和 4 年度開催回数 2 回)

病院施設番号：31002

臨床研修病院の名称：北播磨総合医療センター

氏名				所属	役職	備考
フリガナ	トソ カズヒロ			北播磨総合医療センター	理事	
姓	十都	名	和弘			
フリガナ	フジワラ ヒロユキ			北播磨総合医療センター	管理部長	
姓	藤原	名	博之			
フリガナ	ヤマシタ マサヤ			医療法人樹光会 大村病院	病院長	
姓	山下	名	雅也			
フリガナ	オオタ マサユキ			医療法人社団正仁会 明石土山病院	理事長、病院長	
姓	太田	名	正幸			
フリガナ	ノハラ アタル			医療法人社団吉徳会 あさぎり病院	名誉院長	
姓	野原	名	当			
フリガナ	カンザワ ミツエ			医療法人社団 小児科神沢クリニック	院長	
姓	神澤	名	光江			
フリガナ	カンザワ ショウゾウ			神沢医院	院長	
姓	神澤	名	正三			
フリガナ	モリタ スミハル			医療法人社団朋優会 三木山陽病院	病院長	
姓	森田	名	須美春			
フリガナ	ニシヤマ ケイゴ			私立育が丘クリニック	院長	
姓	西山	名	敬吾			
フリガナ	オカムラ リュウイチロウ			医療法人社団 岡村医院	院長	
姓	岡村	名	龍一郎			

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「（No. ）」欄にページ数を記入すること。

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（令和 4 年度開催回数 2 回）

病院施設番号：31002

臨床研修病院の名称：播磨総合医療センター

氏名				所属	役職	備考
フリガナ	フジタ ヒデキ			医療法人社団樟楠会 ふじた内科医院	院長	
姓	藤田	名	英樹			
フリガナ	オリト ヒロユキ			医療法人社団整形外科・リウマチ科 夢愛クリニック	院長	
姓	織戸	名	弘行			
フリガナ	ナカガワ マサシ			医療法人関田会 ときわ病院	病院長	
姓	中川	名	雅史			
フリガナ	ハットリ テツヤ			医療法人社団一陽会 服部病院	病院長	
姓	服部	名	哲也			
フリガナ	ツボタ トオル			医療法人社団医真会 つばた小児科医院	院長	
姓	坪田	名	徹			
フリガナ	キタノ タツロウ			北野整形外科・外科	院長	
姓	北野	名	達郎			
フリガナ	サカモト タイゾウ			坂本医院	理事長	
姓	坂本	名	泰三			
フリガナ	スケナガ オヤヒコ			隠岐広域連合立隠岐病院	副診療部長・島の医療人育成センター長	
姓	助永	名	親彦			
フリガナ	イクタ ハジメ			市立加西病院	病院長	
姓	生田	名	肇			
フリガナ	オノデラ ケンスケ			小野寺医院	院長	
姓	小野寺	名	建介			

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「（No. ）」欄にページ数を記入すること。

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（令和 4 年度開催回数 2 回）

病院施設番号：31002

臨床研修病院の名称：北播磨総合医療センター

氏名			所属	役職	備考
フリガナ	オカミツ キョウコ		関西国際大学保健医療学部看護学科	教授	
姓	岡光	名 京子			
フリガナ	ニシムラ ヨシヒロ		北播磨総合医療センター	(オブザーバー) 病院長	
姓	西村	名 善博			
フリガナ					
姓		名			
フリガナ					
姓		名			
フリガナ					
姓		名			
フリガナ					
姓		名			
フリガナ					
姓		名			
フリガナ					
姓		名			
フリガナ					
姓		名			

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「（No. ）」欄にページ数を記入すること。



3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 31002

臨床研修病院の名称： 北播磨総合医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
内科	松本 正孝	北播磨総合医療センター	呼吸器内科部長	21	○	H20第2回京都大学医学部附属病院医師臨床研修指導医講習会	31002404, 05	4
内科	杉本 健	北播磨総合医療センター	血液・腫瘍内科部長・診療科長	30	○	H20第1回神戸大学医師臨床研修指導医講習会	31002404, 05	3, 4
内科	後藤 公彦	北播磨総合医療センター	腎臓内科主任医長・診療科長	15	×	日本内科学会認定内科医	31002404, 05	4
内科	濱口 浩敏	北播磨総合医療センター	脳神経内科部長・診療科長	27	○	H20第2回神戸大学医師臨床研修指導医講習会	31002404, 05	3, 4
内科	小田 哲也	北播磨総合医療センター	脳神経内科部長	21	○	H26神戸大学医師臨床研修指導医養成講習会	31002404, 05	4
内科	三崎 健太	北播磨総合医療センター	リウマチ・膠原病内科主任医長・診療科長	20	○	H24第6回岡山大学病院卒後臨床研修指導医養成講習会	31002404, 05	3, 4
リハビリテーション科	細見 雅史	北播磨総合医療センター	リハビリテーション科部長・診療科長	21	○	H22兵庫医科大学病院臨床研修指導医養成講習会	31002404, 05	4
放射線診断科	富田 優	北播磨総合医療センター	放射線診断科部長・診療科長	33	○	H23自治体病院協議会第89回臨床研修指導医養成講習会	31002404, 05	3, 4
小児科	川崎 圭一郎	北播磨総合医療センター	小児科部長・診療科長	32	○	全国自治体病院協議会大88回臨床研修指導医養成講習会	31002404, 05	2, 3, 4
小児科	竹中 佳奈栄	北播磨総合医療センター	小児科部長	21	○	H29第19回小児医のための臨床研修指導医講習会	31002404, 05	4

※ 「担当分野」欄には、様式10別紙3の臨床研修を行う分野及び病理（C P C）を記入すること。

※ 「所属」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が所属する病院又は施設の名称を記入すること。

※ 「資格等」欄には、受講した指導医講習会名称や、取得した専門医資格等について記入すること。

※ 「プログラム番号」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が担当するすべてのプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。）。

※ プログラム責任者、副プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にそれぞれに応じた番号を記入し、併せてプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。）。

\* 研修実施責任者・・・協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において、当該施設における臨床研修の実施を管理する者

\* 臨床研修指導医（指導医）・・・研修医に対する指導を行う医師であり、7年（84月）以上の臨床経験及び指導医養成講習会等の受講経験を有する者

※ 地域医療重点プログラムにおいては、地域医療の指導医を必ず記載すること

※ 欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「（No. ）」欄にページ数を記入すること。

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 31002

臨床研修病院の名称： 北播磨総合医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
小児科	松野下 夏樹	北播磨総合医療センター	小児科主任医長	17	○	H26神戸大学医師臨床研修指導医養成講習会	31002404, 05	4
外科	岡 成光	北播磨総合医療センター	外科、消化器外科、乳腺外科部長	31	○	H18自治体病院協議会第43回新臨床研修指導医養成講習会	31002404, 05	4
外科	顔 邦男	北播磨総合医療センター	副院長、心臓血管外科部長・診療科長	40	○	H21自治体病院協議会第75回臨床研修指導医養成講習会	31002404, 05	3, 4
外科	山田 章貴	北播磨総合医療センター	心臓血管外科部長	25	○	日本外科学会専門医 H25自治体病院協議会第107回臨床研修指導医養成講習会	31002404, 05	4
外科	麻田 達郎	北播磨総合医療センター	心臓血管外科嘱託医	47	○	H20日本病院会臨床研修指導医養成講習会	31002404, 05	4
呼吸器外科	高田 昌彦	北播磨総合医療センター	呼吸器科科部長・診療科長	28	○	H26全国自治体病院協議会第121回臨床研修指導医養成講習会	31002404, 05	3, 4
整形外科	今泉 泰彦	北播磨総合医療センター	外科診療部長兼整形外科部長・診療科長	33	○	H22香川大学臨床研修指導医養成講習会	31002404, 05	3, 4
整形外科	瀧川 悟史	北播磨総合医療センター	整形外科部長	28	○	H25全国自治体病院協議会第109回臨床研修指導医養成講習会	31002404, 05	4
整形外科	高畑 正人	北播磨総合医療センター	整形外科部長	28	○	H30神戸大学医師臨床研修指導医養成講習会	31002404, 05	4
眼科	福田 昌秀	北播磨総合医療センター	眼科主任医長・診療科長	20	○	第152回臨床研修指導医講習会（全国自治体病院協議会）	31002404, 05	3, 4

※ 「担当分野」欄には、様式10別紙3の臨床研修を行う分野及び病理（CPC）を記入すること。

※ 「所属」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が所属する病院又は施設の名称を記入すること。

※ 「資格等」欄には、受講した指導医講習会名称や、取得した専門医資格等について記入すること。

※ 「プログラム番号」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が担当するすべてのプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。）。

※ プログラム責任者、副プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にそれぞれに応じた番号を記入し、併せてプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。）。

\* 研修実施責任者・・・協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において、当該施設における臨床研修の実施を管理する者

\* 臨床研修指導医（指導医）・・・研修医に対する指導を行う医師であり、7年（84月）以上の臨床経験及び指導医養成講習会等の受講経験を有する者

※ 地域医療重点プログラムにおいては、地域医療の指導医を必ず記載すること

※ 欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「（No. ）」欄にページ数を記入すること。

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 31002

臨床研修病院の名称： 北播磨総合医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
脳神経外科	三宅 茂	北播磨総合医療センター	脳神経外科部長・診療科長	30	○	H25自治体病院協議会第106回臨床研修指導医養成講習会	31002404, 05	3, 4
耳鼻咽喉・頭頸部外科	山本 一宏	北播磨総合医療センター	耳鼻咽喉・頭頸部外科部長・診療科長	32	○	H25自治体病院協議会第106回臨床研修指導医養成講習会	31002404, 05	3, 4
泌尿器科	田中 一志	北播磨総合医療センター	先端医療センター長（ロボット手術部門）・泌尿器科部長・診療科長	33	○	H23神戸大学医師臨床研修指導医養成講習会	31002404, 05	3, 4
産婦人科	西井 弘	北播磨総合医療センター	産婦人科部長・診療科長	36	○	H20第2回神戸大学医師臨床指導医講習会	31002404, 05	4
形成外科	木村 健作	北播磨総合医療センター	形成外科主任医長・診療科長	16	×	日本形成外科学会専門医	31002404, 05	4
麻酔科	武士 昌裕	北播磨総合医療センター	副院長兼診療支援部長・麻酔科部長・診療科長	36	○	H20自治体病院協議会臨床研修指導医講習会	31002404, 05	3, 4
救急科	宗實 孝	北播磨総合医療センター	救急科部長・診療科長	30	○	H20第2回神戸大学医師臨床研修指導医講習会	31002404, 05	3, 4
救急科	李 進舜	北播磨総合医療センター	救急科部長	26	○	H29自治体病院協議会第141回臨床研修指導医講習会	31002404, 05	2, 4
C P C	山本 侑毅	北播磨総合医療センター	病理診断科医長・診療科長	9	×		31002404, 05	4

※ 「担当分野」欄には、様式10別紙3の臨床研修を行う分野及び病理（C P C）を記入すること。

※ 「所属」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が所属する病院又は施設の名称を記入すること。

※ 「資格等」欄には、受講した指導医講習会名称や、取得した専門医資格等について記入すること。

※ 「プログラム番号」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が担当するすべてのプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。）。

※ プログラム責任者、副プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にそれぞれに応じた番号を記入し、併せてプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。）。

\* 研修実施責任者・・・協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において、当該施設における臨床研修の実施を管理する者

\* 臨床研修指導医（指導医）・・・研修医に対する指導を行う医師であり、7年（84月）以上の臨床経験及び指導医養成講習会等の受講経験を有する者

※ 地域医療重点プログラムにおいては、地域医療の指導医を必ず記載すること

※ 欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「（No. ）」欄にページ数を記入すること。

プログラム番号：		31002405	
病院施設番号：		31002	
臨床研修病院群番号：		310024	
臨床研修病院の名称：		北播磨総合医療センター	
臨床研修病院群名：		北播磨総合医療センター群	

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称		北播磨総合医療センター臨床研修プログラム				
2. 研修プログラムの特色		1年目は、必修科目の内科研修24週、外科6週、救急8週とし、全過程において夜間、休日の当直を救急研修と位置づける。その後、病院で定めた外科系研修4週、選択科目6週を行い、総合診療医としてのプライマリ・ケアに対応できるようにする。2年目は、必修科目の小児科4週、精神科を4週、産婦人科4週、地域医療研修4週、救急研修を8週を実施することとし、研修目標を達成する。それ以外に選択科目の中から4科目を定める。				
3. 臨床研修の目標の概要		すべての臨床医が、初期研修において基本的に必要とする知識・技能・態度を身につける。特に患者との関係を含め全人的な医療を行えるように訓練する。				
4. 研修期間		( 2 ) 年 (原則として、「2年」と記入してください。)				
備考		研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。				
		研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。 研修終了後、後期研修医として北播磨総合医療センターで引き続き採用可能。 内科、外科基幹施設				
5. 臨床研修を行う分野		研修分野ごとの病院又は施設 (研修分野ごとの研修期間) * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称 (病院施設番号) を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。				
		病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来	
(記入例) x x 科		1234567	〇〇 病院	〇 週	〇 週	
必修科目・分野	内科	31002	北播磨総合医療センター	24 週	4 週	
	救急部門	31002	北播磨総合医療センター	16 週		
	地域医療	97047	私立育が丘クリニック	4 週	一般外来 4 週 在宅診療 週	
	地域医療	97117	神沢医院	4 週	一般外来 4 週 在宅診療 4 週	
	地域医療	106277	医療法人社団朋優会 三木山陽病院	4 週	一般外来 4 週 在宅診療 4 週	
	地域医療	106352	医療法人社団 岡村医院	4 週	一般外来 4 週 在宅診療 4 週	
	地域医療	127079	医療法人社団樟楠会 ふじた内科医院	4 週	一般外来 4 週 在宅診療 4 週	
	地域医療	127080	医療法人社団整形外科・リウマチ科 夢愛クリニック	4 週	一般外来 週 在宅診療 週	
	地域医療	168216	医療法人社団一陽会 服部病院	4 週	一般外来 4 週 在宅診療 週	
	地域医療	168217	医療法人関田会 ときわ病院	4 週	一般外来 4 週 在宅診療 4 週	
	地域医療	168218	医療法人社団医真会 つばた小児科医院	4 週	一般外来 4 週 在宅診療 週	
	地域医療	168219	北野整形外科・外科	4 週	一般外来 4 週 在宅診療 週	
	地域医療	168220	医療法人社団 小児科神沢クリニック	4 週	一般外来 4 週 在宅診療 4 週	
	地域医療	34138	隠岐広域連合立隠岐病院	4 週	一般外来 4 週 在宅診療 4 週	
	地域医療	30568	市立加西病院	4 週	一般外来 4 週 在宅診療 4 週	
	地域医療	67022	小野寺医院	4 週	一般外来 4 週 在宅診療 4 週	
	地域医療	2500631	坂本医院	4 週	一般外来 4 週 在宅診療 4 週	
	外科	31002	北播磨総合医療センター	4 週	4 週	
	小児科	31002	北播磨総合医療センター	4 週	4 週	
	産婦人科	031002 056589	北播磨総合医療センター医	4 週		
	精神科	31831	医療法人樹光会 大村病院	4 週		
	精神科	56589	医療法人社団正仁会 明石土山病院	4		
	一般外来	31002	北播磨総合医療センター	4 週		
	病院で定めた必修科目	外科系	31002	北播磨総合医療センター	4 週	週
					週	週
					週	週
					週	週
	選択科目	内科 (一般内科・循環器内科・消化器内科・脳神経内科・呼吸器内科・腫瘍病内科・老年内科)リウマチ・膠原病内科・腎臓内科)、外科、心臓血管外科、整形外科、脳神経外科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、形成外科、小児科、眼科、麻酔科、皮膚科、緩和ケア内科、放射線診断科、放射線治療科、産婦人科、リハビリテーション科	31002	北播磨総合医療センター	4 週	4 週

備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低 84 週 ※原則として、52週以上行うことが望ましい。

臨床研修協力施設での研修期間・・・最大 4 週 ※原則として、12週以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。

研修プログラムに規定された4週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門の研修としてみなす

休日・夜間の当直回数・・・約 48 回

救急部門 (必修) における麻酔科の研修期間・・・ 4 週※但し、4 週を上限とする

一般外来の研修を行う診療科・・・ 地域医療、小児、総合内、外 科

※地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載すること

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

病院施設番号：	31002	臨床研修病院の名称：	北播磨総合医療センター
臨床研修病院群番号：	310024	臨床研修病院群名：	北播磨総合医療センター群

## 6. 研修スケジュール（ 一年次 ）

プログラム番号	31002405
---------	----------

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。＊１

(No. 1)

[illegible]

\* 1：臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

\* 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

\* 3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。



病院施設番号：	31002	臨床研修病院の名称：	北播磨総合医療センター
臨床研修病院群番号：	310024	臨床研修病院群名：	北播磨総合医療センター群

プログラム番号	31002405
---------	----------

(No. 1)

[illegible]

\* 3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

病院施設番号：	31002	臨床研修病院の名称：	北播磨総合医療センター
臨床研修病院群番号：	310024	臨床研修病院群名：	北播磨総合医療センター群

プログラム番号	31002405
---------	----------

(No. 2)

[illegible]

\* 3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

7. 病院群の構成等

別表

基幹型又は地域密着型病院の名称（所在都道府県）：北播磨総合医療センター（兵庫県）

基幹型又は地域密着型病院				協力型病院					臨床研修協力施設					研修プログラム	
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員
兵庫県	北播磨	(病院施設番号:031002)		兵庫県	北播磨		医療法人樹光会 天村病院 (病院施設番号:031831)		兵庫県	北播磨		私立育が丘クリニック (病院施設番号:097047)		北播磨総合医療センター臨床研修プログラム	12
				兵庫県	東播磨		医療法人社団吉徳会あさぎり病院 (病院施設番号:056589)		兵庫県	北播磨		神沢医院 (病院施設番号:097117)			
				兵庫県	東播磨		医療法人社団 正仁会明石土山病院 (病院施設番号:030580)		兵庫県	北播磨		医療法人社団朋優会 三木山陽病院 (病院施設番号:106277)			
							(病院施設番号: )		兵庫県	北播磨		医療法人社団 岡村医院 (病院施設番号:106352)			
							(病院施設番号: )		兵庫県	北播磨		医療法人社団樟楠会 ふじた内科医院 (病院施設番号:127079)			
							(病院施設番号: )		兵庫県	北播磨		医療法人社団整形外科・リウマチ科 夢愛クリニック (病院施設番号:127080)			
							(病院施設番号: )		兵庫県	北播磨		医療法人社団 一陽会 服部病院 (病院施設番号:168216)			
							(病院施設番号: )		兵庫県	北播磨		医療法人 関田会 ときわ病院 (病院施設番号: 68217)			
							(病院施設番号: )		兵庫県	北播磨		医療法人社団 医真会 つばた小児科医院 (病院施設番号:168218)			
							(病院施設番号: )		兵庫県	北播磨		北野整形外科・外科 (病院施設番号:168219)			

病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。

- ※ 該当する項目について、上から病院施設番号順に詰めて記入すること。
- ※ 病院群を構成するすべての基幹型病院、地域密着型病院、協力型病院及び臨床研修協力施設（今回の届出により削除しようとするものを含む。）の所在都道府県、二次医療圏、名称をそれぞれの「所在都道府県」、「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、それぞれの施設が新たに臨床研修協力病院（協力施設）となる場合は「新規」欄に「○」を記入し、また、臨床研修病院（協力施設）を追加又は削除する場合にはそれぞれの施設が以前の病院群に追加されるか以前の病院群から削除されるかにより「追加・削除」欄に「追加」又は「削除」を記入すること。
- ※ 当該病院群に係るすべての研修プログラムの名称及び募集定員（自治医科大学卒業生分等マッチングによらないものを含む）を「研修プログラム」欄に記入すること。

7. 病院群の構成等

別表

基幹型又は地域密着型病院の名称（所在都道府県）：北播磨総合医療センター（兵庫県）

基幹型又は地域密着型病院				協力型病院					臨床研修協力施設					研修プログラム	
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員
兵庫県	北播磨	(病院施設番号:031002)					(病院施設番号: )		兵庫県	北播磨		医療法人社団 小児科神沢クリニック (病院施設番号:168220)			
							(病院施設番号: )		兵庫県	北播磨		隠岐広域連合立隠岐病院 (病院施設番号:034138)			
							(病院施設番号: )		兵庫県	北播磨		市立加西病院 (病院施設番号:030568)			
							(病院施設番号: )		兵庫県	北播磨		小野寺医院 (病院施設番号:067022)			
							(病院施設番号: )		兵庫県	北播磨		坂本医院 (病院施設番号: )			
							(病院施設番号: )		兵庫県	北播磨		(病院施設番号: )			
							(病院施設番号: )		兵庫県	北播磨		(病院施設番号: )			
							(病院施設番号: )		兵庫県	北播磨		(病院施設番号: )			
							(病院施設番号: )		兵庫県	北播磨		(病院施設番号: )			
							(病院施設番号: )		兵庫県	北播磨		(病院施設番号: )			

病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。

- ※ 該当する項目について、上から病院施設番号順に詰めて記入すること。
- ※ 病院群を構成するすべての基幹型病院、地域密着型病院、協力型病院及び臨床研修協力施設（今回の届出により削除しようとするものを含む。）の所在都道府県、二次医療圏、名称をそれぞれの「所在都道府県」、「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、それぞれの施設が新たに臨床研修協力病院（協力施設）となる場合は「新規」欄に「○」を記入し、また、臨床研修病院（協力施設）を追加又は削除する場合にはそれぞれの施設が以前の病院群に追加されるか以前の病院群から削除されるかにより「追加・削除」欄に「追加」又は「削除」を記入すること。
- ※ 当該病院群に係るすべての研修プログラムの名称及び募集定員（自治医科大学卒業生分等マッチングによらないものを含む）を「研修プログラム」欄に記入すること。

## 12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称： 北播磨総合医療センター

病院施設番号： 031002

区 分	内 科	救 急 部 門	外 科	麻 酔 科 （部 門）	小 児 科	産 婦 人 科	又は		精 神 科	病院で定めた必修科 目の診療科			その他の研修を行う 診療科			合 計
							産 科	婦 人 科						別 紙		
年間入院患者実数 （ ）内は救急件数又は分娩件数	6,190 ( 9,800 )	4 ( )	1,297	0	656 ( 176 )	316 ( )									3,542	12,005
年間新外来患者数	3,626	4,480	655	6	754	296									4,035	13,852
1日平均外来患者数 （ ）内は年間外来診療日数	488.8 ( 243.0 )	39.8 ( 243.0 )	83.2 ( 243.0 )	0.0 ( 243.0 )	21.7 ( 243.0 )	16.7 ( 243.0 )										
平均在院日数	10.7	2.0	14.7		5.6	7.9										
常勤医師数 （うち臨床研修指導医（指導医）数）	70 ( 17 )	2 ( 2 )	18 ( 4 )	6 ( 1 )	6 ( 3 )	1 ( 1 )									39 ( 10 )	

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数(小数第二位を四捨五入)とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄が足りない場合には、続紙(様式自由)に記載し添付すること。「その他の研修を行う診療科」欄が足りない場合には、別紙に記載すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11.の救急医療の実績の前年度の件数及び15.の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※ 基幹型指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。(様式任意)



## 12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

臨床研修病院の名称： 北播磨総合医療センター

病院施設番号： 031002

区 分	病院で定めた必修科目の診療科															合 計
	整形外科	脳神経外科	放射線診断科	リハビリテーション科	呼吸器外科	眼科	頭耳鼻咽喉科・	泌尿器科	形成外科							
年間入院患者実数 ( ) 内は救急件数又は分娩件数	877	390	0	0	158	535	334	998	250							3,542
年間新外来患者数	543	187	1,230	0	20	589	495	403	568							4,035
1日平均外来患者数 ( ) 内は年間外来診療日数	48.3 ( 243.0 )	32.2 ( 194.0 )	12.5 ( 146.0 )	1.9 ( 243.0 )	14.1 ( 146.0 )	84.8 ( 243.0 )	48.7 ( 146.0 )	95.1 ( 146.0 )	42.1 ( 194.0 )							
平均在院日数	16.6	14.4			11.8	4.2	11.7	7.9	14.1							
常勤医師数 (うち臨床研修指導医(指導医)数)	9 ( 3 )	6 ( 1 )	7 ( 1 )	1 ( 1 )	2 ( 1 )	3 ( 1 )	3 ( 1 )	4 ( 1 )	4 ( 0 )							39 ( 10 )

## 1 2. 診療科ごとの研修医の数

( R5 年度分)								臨床研修病院の名称： 北播磨総合医療センター						
								病院施設番号： 031002						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
北播磨総合医療センター	内科	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
北播磨総合医療センター	救急	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
北播磨総合医療センター	麻酔		3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
北播磨総合医療センター	外科	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
北播磨総合医療センター	小児科	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
医療法人樹光会大村病院	精神科		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
医療法人社団正仁会明石土山病院	精神科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
吉徳会あさざり病院	産婦人科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
私立育が丘クリニック他	地域医療	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

## 1 2. 診療科ごとの研修医の数

( R6 年度分)								臨床研修病院の名称： 北播磨総合医療センター						
								病院施設番号： 031002						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
北播磨総合医療センター	内科	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
北播磨総合医療センター	救急	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
北播磨総合医療センター	麻酔		3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
北播磨総合医療センター	外科	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
北播磨総合医療センター	小児科	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
医療法人樹光会大村病院	精神科		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
医療法人社団正仁会明石土山病院	精神科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
吉徳会あさざり病院	産婦人科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
私立育が丘クリニック他	地域医療	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

## 12. 診療科ごとの研修医の数

( R7 年度分)								臨床研修病院の名称： 北播磨総合医療センター						
								病院施設番号： 031002						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
北播磨総合医療センター	内科	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
北播磨総合医療センター	救急	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
北播磨総合医療センター	麻酔		3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
北播磨総合医療センター	外科	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
北播磨総合医療センター	小児科	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
医療法人樹光会大村病院	精神科		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
医療法人社団正仁会明石土山病院	精神科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
吉徳会あさざり病院	産婦人科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
私立育が丘クリニック他	地域医療	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。